

—無限の可能性への挑戦—

# セブン銀行の強み

革新を生み出すDNA

# 1

# お客様の 声をふまえて 誕生

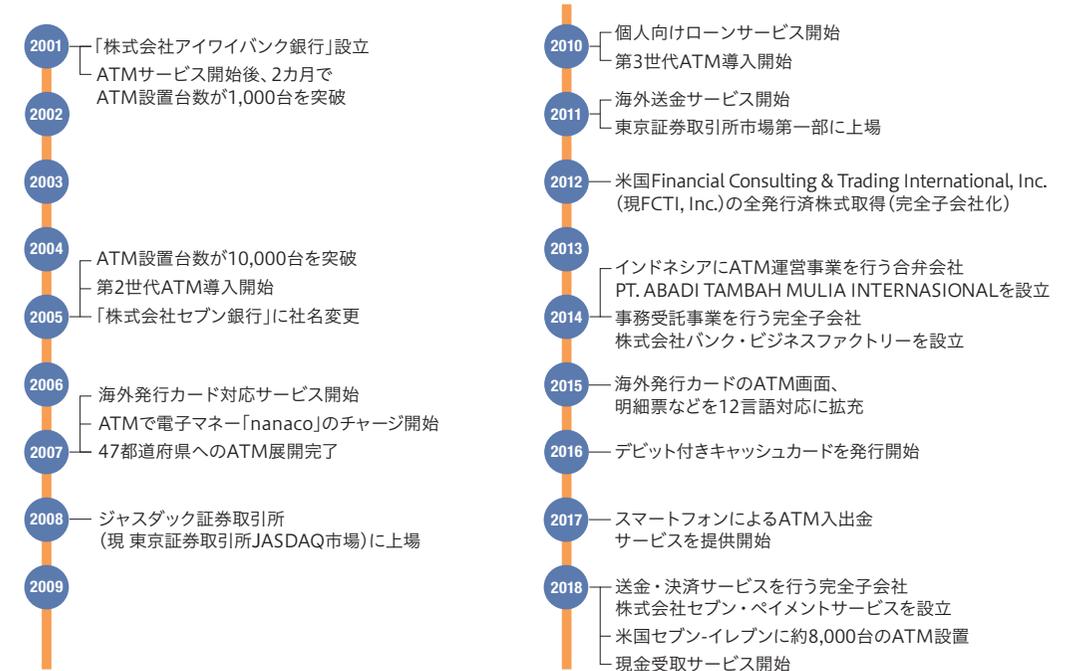


## ATMサービスを主軸にする前例のないビジネス

「セブン-イレブンにATMがあったら便利なのに…」。セブン銀行は、このようなお客様の声をふまえて誕生しました。本当に必要とされるATMサービスを提供していくという想いが事業を支える源泉となっています。

- ▶ お客様の声をふまえて生まれたビジネス
- ▶ 流通・小売業を母体とし、2001年4月「株式会社アイワイバンク銀行」としてスタート
- ▶ ATMを中心に新しいサービスを次々に作り出してきた挑戦の歴史

### セブン銀行の歩み



# セブン銀行の強み

社会インフラとしての成長

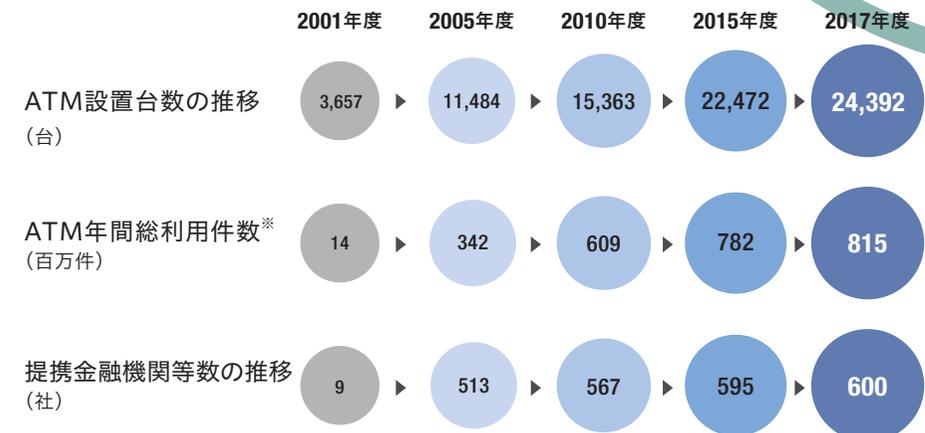
# 2

# 社会に 溶け込んだ サービス



## 社会インフラとしてのパフォーマンス

セブン銀行では、セブン-イレブンをはじめ、交通・流通・観光の各拠点など「近くて便利」な場所へのATMの設置を進めています。「いつでも、どこでも、だれでも、安心して」ご利用いただけるATMサービスをつくり上げてきました。



\* 利用件数：入金、出金、振込件数の合計。残高照会、電子マネーチャージ・残高確認、暗証番号変更、利用限度額変更は件数に含まず。

### 止まらないATM

▶ ATMの稼働率は、99.98%：

委託先と協働し、「現金切れ」「障害発生」などを防ぎ、お客さまが必要としているときに「いつでも」安心してATMをご利用いただける態勢を構築しています

### 多言語化対応：12言語

▶ 海外発行カードご利用時：

ATM画面・明細票の表示を日本語、英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語、タイ語、マレーシア語、インドネシア語、ベトナム語、フランス語、ドイツ語、ポルトガル語から選択が可能です



－無限の可能性への挑戦－

# セブン銀行の強み **3**

ポジショニング

# ユニークな ビジネスモデル



## 共存共栄のビジネスモデル

ATMをご利用されるお客さまに「いつでも、どこでも、だれでも、安心して」使えるATMサービスを提供すると同時に、提携金融機関等にもコスト面やサービス面でさまざまなメリットを提供しています。セブン銀行と提携金融機関等は、共存共栄のユニークなビジネスモデルを構築しています。

- ▶ 従来の銀行とは異なる収益構造：提携金融機関等からの手数料が中心
- ▶ 共存共栄のパートナー：
  - 提携金融機関等
  - セブン銀行のビジネスを支える委託先
- ▶ 提携金融機関等数：600社（2018年3月末現在）

## 経営環境における優位性

- ▶ お客さまとの接点：  
全国**24,000**台以上のATMをプラットフォームとして、お客さまとの接点を有する
- ▶ セブン&アイグループが有する集客力や店舗網などのグループ力：  
グループ各店舗へ1日当たり約**2,300**万人のお客さまが来店

ATMサービスのビジネスモデル(提携金融機関等が銀行の場合)

